

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参りますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり水沢森下児童課
課長 佐々木 幾久美

環境・体制整備

環境については、毎年の事ですが2階建てという事もあり保護者の皆様には気になる所ではあると思います。危険であるという大前提のもと職員が声掛けしながら、いかに安全に過ごしていけるか気を配っています。

体制に関しても指定基準を上回る人数配置となっております。昨年度末より異動によってほとんどの職員が一新されましたが、他事業所において長年経験を積んだ職員が集まっており、これから新しいチームとなって支援を進めていきます。

適切な支援の提供

コロナ禍ではありましたが、十分に配慮をした上で保護者様と面談を行いニーズや課題を取り入れて個別支援目標を立て支援しています。活動に関しても他事業所からの新しい発想を取り入れ、制限のある中ではありますが、様々な活動に取り組んでいます。また、今年度も恒例になっている近隣の老人施設（寿水会）へ訪問し、プレゼントを渡しています。

保護者への説明

短い時間ではありますが、日々の受け渡しの時間を大切にしています。そのおかげもあってか、「日頃の子供達の状況を伝えあい、共通理解ができているか」では100%の評価を頂きました。また、滞りがちではありますが、ブログの更新にも努めています。ただ、保護者会の活動への支援に関しては、時節柄もあって行事もないため難しいところです。

非常時の対応

避難訓練は火災・地震・水害・地震からの火災と4パターンを想定して行っております。マニュアルに関しては、保護者の皆様をご覧になれるように玄関先に配置しております。送迎の待ち時間などにご覧になっていただければと思います。また、水沢地区の事業所が合同で行ったAED講習には4名の職員が参加しております。

満足度

全般的にはよい評価を頂いております。その中で頂いている意見・要望を職員全員がしっかりと受け止め、今後の事業所運営に努めていきます。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11 (61.1%)	6 (33.3%)	1 (5.6%)	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12 (66.7%)	6 (33.3%)		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9 (50%)	7 (38.9%)	2 (11.1%)	急な階段、和室と廊下の段差がある。階段があるから。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	16 (88.9%)	2 (11.1%)		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5 (27.8%)	8 (44.4%)	5 (27.8%)	ある程度年齢が上がってくるといじめの対象などにならないか心配になります。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17 (94.4%)		1 (5.6%)	保護者に向けての説明会がなく、文書が届く（意見交換の場もない）
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18 (100%)			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)		

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11 (61.1%)	6 (33.3%)	1 (5.6%)	保護者かいの活動が資源回収くらいしか出来ていない。何らかの活動（お茶会）交流の場を作っただけで残念です。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16 (88.9%)	2 (11.1%)		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)		
	14	個人情報に十分注意しているか	17 (94.4%)	1 (5.6%)		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15 (83.3%)	3 (16.7%)		年に一度定期的に配布して頂けると助かります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16 (88.9%)	2 (11.1%)		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12 (66.7%)	3 (無回答2)	1 (5.6%)	
	18	事業所の支援に満足しているか	13 (72.2%)	3 (無回答2)		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参ります。今後も家族参加型イベントや家族向け学習会の開催等、事業所を挙げて取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり水沢駅東

所長名 千葉 浩枝

環境・体制整備

職員配置は、基準を上回る配置となっており、現在管理者兼保育士1名、児童発達支援管理責任者1名、主任児童指導員1名、保育士兼訪問支援員1名、保育士1名、児童指導員2名、指導員1名、計8名で日々の支援に努めております。

職員の専門性については、リモートでの外部研修への参加や毎月職場内で研修を行う他、毎日の朝会で支援について振り返り、改善策について話し合い意識統一に努め、学ぶ機会を増やしました。

事業所の設備等の配慮については、利用者の安全確保を図る為、玄関前にカラーコーンやパーを活用し、飛び出し防止の意識付けとなるよう設置しております。また、利用者間の関係性や情緒の安定を図れるよう、1階と2階・個室を十分に活用する等、都度検討し対応しました。

感染予防対策として、換気、手洗いの徹底や手指・玩具類の消毒、マスクの着用、食事や休憩・余暇の時間等の他者との間隔を開けるよう配慮しました。

適切な支援の提供

個別支援計画については、相談員との連携を密に行い、利用者や保護者の要望をお聞きし、アセスメントを基に個々に応じた支援の提供が出来るよう努めました。他者との関わり方については、遊びや日常生活の中でルールやマナーについて、利用者の理解度に合わせた方法で学べるよう取り組んでいます。また、気持ちを引き出すことに重点を置き、意思表示の仕方について成功体験が積めるよう取り組みました。

活動計画については、コロナ禍となり外出活動に制限が生じる現状がありましたが、感染予防に努めながら実施したり、事業所内で体験出来る内容にしたりと工夫しました。また、静と動のバランスを意識した活動や、季節を味わえる内容を取り入れる等、様々な体験が出来るよう計画作成に努めました。児童クラブや児童館との交流については、計画を立てる段階までは進みましたが、実施することが出来ませんでした。今後も前向きに検討したいと考えます。

保護者への説明

利用者負担等の内容について、「複雑な部分があるので分かりやすくしてほしい」というご意見がありました。丁寧に説明するよう努めます。ご不明な点につきましては説明させていただきますので、遠慮なくお声掛け下さい。発達状況や課題についてお伝えする項目で、説明不足に関するご意見がありました。職員間で再度確認し、全職員で実行できるよう努めます。保護者との面談は、感染対策の上で実施し、情報共有を図りました。不安や相談等あれば時間を設けたいと思いますので、遠慮なくお声掛け下さい。

保護者会の支援については、コロナ禍で活動に制限が生じている現状ですが、活動を楽しみにしている方もおりますので、開催時には積極的に協力したいと考えております。

情報発信については、ホームページや広報誌、月一回のブログとお便りを活用しております。その他の発信方法については、ご意見を参考にしながら、可能な範囲で取り組んで参ります。

非常時の対応

各種マニュアルについては、各委員会で見直しを行い、現場でより活用しやすい内容に改正したマニュアルを、事業所入口に閲覧用として用意しておりますのでご覧下さい。避難訓練については、火災2回・水害・地震を想定した訓練を計4回実施しました。その他、職員による初期消火訓練と消防署員の方によるAED・心肺蘇生法の訓練を行いました。いざという時に備えて継続的に研修の場を設けたいと考えます。

満足度

「通所を楽しみにしているか」「支援に満足しているか」は共に85%の評価を頂きました。今後も発達段階に合わせ、興味や関心が持てるよう利用者の要望を積極的に取り入れ、支援内容の工夫に努めます。ご要望等あればいつでも遠慮なくお申し出ください。利用者・保護者の皆様にご満足頂ける居場所・支援提供を目指し努めて参ります。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12件 92%	1件 8%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10件 77%	3件 23%		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9件 69%	3件 23%	1件 8%	2階があるので制限される利用者がいるかもしれない。
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10件 77%	3件 23%		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11件 85%	2件 15%		固定化している物としていない物を工夫してもらっています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1件 8%	8件 62%	4件 30%	コロナ禍ということもあり、交流するのがなかなか難しいのかと思う。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11件 85%	2件 15%		利用者負担は少し複雑な部分もある為、もう少し分かりやすくして欲しい。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11件 85%	2件 15%		職員により、伝えてもらえる時と、伝えてもらえない時がある。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12件 92%	1件 8%		・コロナ禍での開催が難しいのか、保護者会が開催されていない。 ・職員の皆さんには、何時もご協力頂いています。保護者会自体の活動がほぼ無いので、保護者同士の交流がなく残念です。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6件 46%	6件 46%	1件 8%	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12件 92%	1件 8%		
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11件 85%	2件 15%			

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11件 85%	2件 15%	・毎月のお便りは楽しみにしています。ひだまりでの活動の様子が分かりとてもいいです。 ・ホームページあまり更新されていないように感じます。「いっぽハウス」みたいにインスタがあるといいと思います。
	14	個人情報に十分注意しているか	11件 85%	2件 15%	
常時等の対	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11件 85%	2件 15%	なんとなく分かっていない。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12件 92%	1件 8%	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11件 85%	2件 15%	最近は自ら「ひだまりさん」と言って行く気になっています。
	18	事業所の支援に満足しているか	11件 85%	2件 15%	職員の皆さんには、いつも感謝です。駅東は自慢の事業所です。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参りますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり水沢横町

所長名 高梨 恵

環境・体制整備

環境スペースに関しましては個室が完備されており、個別と集団で取り組めるような構造化を環境の中に作り過ごしています。

職員配置につきましては、管理者兼児童発達支援管理責任者1名・保育士2名・児童指導員3名・指導員1名、計7名が配置されており指定基準を遵守しております。

バリアフリー化の配慮に関しましては1階の建物となっており、玄関にはスロープも設置されています。事業所内は基本バリアフリーとなっております。

適切な支援の提供

個別支援計画に関しましては、相談員からのサービス等利用計画書を基に保護者の方から聞き取りを行い、同意を得て作成しています。また、支援の振り返りと見直し、評価（モニタリング）を年に2回実施し、目標を達成できるよう支援の見直しを定期的に行っております。

また、業務改善の視点から放課後等デイサービスアンケートの実施を行い、職員間で評価について改善の取り組みや検討を行っています。

活動プログラムは放課後等デイサービスのガイドラインに沿った内容を意識し、立案を全職員で行い計画を立てています。コロナ過での外出の制限もありながら、感染予防に徹し買い物体験も取り入れました。

今年度のアンケート評価の結果としても「障がいのない子どもと活動する機会」に関しましてはコロナ過での交流が非常に難しい状況にあり「いいえ」と回答している保護者の方々の中でも「求めている」「仕方ない」とのご意見をいただきました。

保護者への説明

今年度、職員の入れ替わりが非常に多く保護者の皆様との信頼の構築に時間を要する必要性があり、多大なるご迷惑をおかけしたところでした。そんな中でも保護者の皆様にご協力を頂き、面談の機会を設け直接お話しをする事が出来ました。アンケート評価の中でご意見いただいた面談でしたが、コロナ感染者が増え一時面談の時期が延びてしまった保護者様も今年度中に面談をさせて頂く事が出来ています。

日頃よりご利用者の支援や状況について毎日、連絡帳や玄関先での申し送りはなるべく丁寧に行っております。必要に応じ事業所内での相談や面談、支援会議等を行い、保護者の方と情報の共有を図り一緒に考えていく体制作りを目指し取り組んでおります。今後もお気軽に相談をしていただければ幸いです。

非常時の対応

放課後等デイサービスのガイドラインに基づき、事業計画に反映させ年4回避難訓練を実施しております。地震・火災等の想定し得る避難訓練を行い職員、利用者共に合同の訓練を行っております。

緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル等の各マニュアルに関しては事業所玄関付近に設置しております。

満足度

ひだまり水沢横町事業所では約78.5%の保護者の方から「事業所の支援に満足しているか」の回答に「はい」と答えていただいております。今後も満足度の向上を目指し、利用者が「行きたい」保護者が「預けたい」と思ってもらえる事業所を目標に職員一同切磋琢磨し運営に努めて参ります。また、利用者や保護者の方が悩んだ時、一緒に悩み一緒に考えられる事業所を目指します。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13件	1件		・本人的にはもう少し静かな場所で宿題がしたいようです。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10件	2件	2件	・法人全体での人員不足の中、皆さん頑張って頂いていると思いますが、職員方々の退職も多く、辞めない体制作りをしてもらいたい。 ・利用者3人に職員1人の時は大変だと思いま
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11件	3件		・小さい段差があったり、車いすが通る時はドア幅が広いと楽だと思います。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13件	1件		・事業所別での個人の活動計画を基に行っている事とは思いますが、事業所での計画より、個人がやるべき事を優先させたいという活動を頂きたい。学校・学年別での優先順位等の見直しの検討をお願いしたいです。 ・今年は事業所との面談はコロナ関連で出来ませんでした。学校・学年別での優先順位等の見直しの検討をお願いしたいです。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11件	3件		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1件	9件	5件	・コロナ過の為、仕方ないと思う。 ・求めてない。 ・今は感染対策もあり仕方ないと思う。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12件	2件		・普段はスポ少がありゆっくり職員さんとお話しが出来ないので、面談時の説明は大事だと思います。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12件		2件	・最近少しずつある様になってきたと思います。職員方の期待の大きさと保護者の期待の大きさに差を感じたことがありました。 ・親身になってくださるのでとても助かっています。 ・迎え時、いつもその日の様子を伝えて頂き、連絡ノートにも詳しく記して頂いているのでとてもありがたいです。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12件	1件	1件	・事業所との面談もコロナの様子を見て行って欲しい。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	9件	2件	・コロナで中止になったりで仕方ないと思う。 ・コロナが収まったらひだまりの職員との飲み会があると良いですね。本部の職員さんとはその時しかお話しする機会がなかったので。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13件	1件		・日々事業所の様子を伝えて下さるので、診察時に役立ち投葉が上手く子どもたちに合った量・種類に繋がります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11件	2件	1件	・職員の入れ替わりが多く、人見知りで人を覚えるのが苦手な私にはつらいです。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13件		1件	
	14	個人情報に十分注意しているか	13件		1件	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12件	1件	1件	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13件		1件	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12件	1件	1件	
	18	事業所の支援に満足しているか	11件	2件	1件	・子どもがパニックを起こしそうな時働について、寄り添ってくれるので助かってます。ありがとうございます。 ・子の悩みや不安の声に、適切なアドバイスもして頂き、本当にありがたく、本人のより所になっています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参ります。今後も家族参加型イベントや家族向け学習会の開催等、事業所を挙げて取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり水沢☆きらり

所長名 伊藤 恵美

環境・体制整備

職員配置につきましては、指定基準を遵守しておりますが、保護者様より曜日限定ではありますが、送迎をすることへの負担を感じているとご意見がありました。職員の専門性につきましては、外部研修へリモートで参加し、スキルの向上に努めており、学んだことを今後の支援につなげていきたいと思っております。事業所設備等の配慮につきましては、車イスでの乗り入れがスムーズにできるよう、玄関に車いす用スロープを用意し室内はバリアフリー、トイレも車いす対応となっております。また、指導訓練室等、活動のスペースについては、十分に確保ができております。

適切な支援の提供

個別支援計画については、高い評価を頂きました。今後も利用者様、保護者様の希望等をお聞きしながら、アセスメントを基に日々の療育につなげてまいります。活動計画については利用者様が興味や関心が持てるよう、季節の行事やリハビリにもつながるような内容を考え、計画を立案していきたいと思っております。地域との交流につきましては、コロナ禍の影響と、重度心身障害児・医療的ケア児の事業所であることなどから、難しい面があります。今後どのような形で行うのが望ましいか、検討して参ります。

保護者への説明

「保護者会の支援」「苦情の体制・対応」「意思の疎通・情報伝達」については、「どちらともいえない」「いいえ」という回答を頂きました。保護者会については、今年度もコロナの影響もあり、行事等ができない状況であります。今後どのようにしていけばよいか検討が必要と思われまます。「意思の疎通」については、普段から保護者様との関係を築くことや丁寧な説明、具体的な対応ができるよう職員が一丸となって取り組んでいく所存です。

非常時の対応

マニュアルの周知・説明については、事業所入り口で閲覧できるようになっており、また、契約時に説明を行っております。避難訓練に関しましては、地震、火災等年4回行いました。

災害時に必要な発電機を事業所で準備し、医療的ケアが必要な方の電気の供給が可能となっております。災害が起きた場合どこに避難するか、保護者様の希望等を確認し、個別支援計画に記載しておりますが今後、定期的に聞き取りをしていきたいと思ってお

ります。

満足度

「通所を楽しみにしている」「支援に満足している」はともに高い評価を頂きましたが、「どちらともいえない」と回答がありました。通所を楽しみにできるよう、支援の振り返りをし、安心して通所できる事業所であるよう努めて参ります。

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100% (5件)			よくうちの子は動くが、外での活動も多くやってくれていて感謝しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	60% (3件)	40% (2件)		土曜日の送迎がないのが、少し負担だなあと感じています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100% (5件)			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100% (5件)			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100% (5件)			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20% (1件)	60% (3件)	20% (1件)	障がいがない子との活動は聞いたことがないので。 コロナなので交流できないのは仕方ないと思います。 日中は地域の学校に通っているので交流の機会がありますが、事業所利用時間の中でそういった機会があるかは分かりません。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	80% (4件)	20% (1件)		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	80% (4件)	20% (1件)		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80% (4件)		20% (1件)	

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	60% (3件)	20% (1件)	20% (1件)	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80% (4件)	20% (1件)		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100% (5件)			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100% (5件)			☆きらりだより、毎月楽しみにしています。いろいろ活動しているのが伝わり、親として安心します。
	14	個人情報に十分注意しているか	100% (5件)			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	80% (4件)	20% (1件)		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100% (5件)			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	80% (4件)	20% (1件)		きらりに行った時の顔のスッキリ感が楽しさを物語っています。
	18	事業所の支援に満足しているか	100% (5件)			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービスアンケート評価結果について

令和4年11月に実施いたしましたアンケート評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参りますので、引き続きご愛顧いただきますようよろしくお願いいたします。

事業所名 ひだまり胆沢

所長名 小原 美智江

環境・体制整備

ワンフロアですが状況や活動内容に応じて、パーテーションや小上がりを活用し構造化を行っております。庁舎の一角をお借りしている為、バリアフリー化が難しい小上がりでの段差、トイレなどにつきましては常に職員が見守り、声掛けを行い安全面に配慮しております。

職員の配置につきましては、指定基準を上回る配置となっており、保育士、介護福祉士、社会福祉士、教諭資格を有している職員もおり、専門的な知識や視点からの支援が提供できるよう事業所内外の研修に参加し、伝達研修で専門性を高められるよう日々スキルアップに努めております。

適切な支援の提供

利用者様、ご家族様の願いやご要望から支援目標を計画し、スモールステップで自己肯定感を高められ、自信につながるような支援を行ってきました。今後もP(計画)D(実行)C(評価)A(改善)の中でアセスメント、振り返りを行い、職員間で支援方法や手順について話し合いを繰り返し、より良い支援について確認を行いながら実践に繋げていきます。

保護者への説明

丁寧な説明、共通理解、助言、苦情、情報伝達のための配慮についての回答の2割が『どちらともいえない』といった評価を重く受け止め、職員全員が共通理解を深め、利用者様、保護者様のご要望、ご質問などに迅速に対応できるよう心掛けていきます。

非常時の対応

避難訓練は年4回実施しており、その他にも国土交通省の防災カードや危険予知活動を通して防災に関する知識を深める機会を設けてきました。感染症に関しましては文書やお知らせ版で講じている対策についてお伝えしてご協力を頂きました。今後も緊急時対応について解りやすくお伝えするよう心掛けて参ります。

満足度

『通所を楽しみにしているか』『支援に満足しているか』は100%には届きませんでした。『成長に欠かせない事業所』といった励みになるお言葉を頂きました。今後社会で子どもたちが豊かな生活を送ることができるように、生きる力、命を大切に作る心を育んでいけるよう、一人一人に寄り添った支援を行ってまいります。

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	73% (11件)	27% (4件)		人数の多さに驚いた。人数が多いので十分なスペースではない。体を動かす活動の際には狭いと感じる。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	80% (12件)	20% (3件)		研修を受けている為、相談の回答も適切と思う。限られた人数で大変だと思う。専門的な知識、支援をしているかは不明。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	87% (13件)	13% (2件)		バリアフリーではない。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100% (15件)			情報が更新されていないことがあった。保護者と事業所との情報共有がされているので、書類上でも追いついて欲しい。言う事なし。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	87% (13件)	13% (2件)		楽しみながら学んでいる。工夫した内容である。色々な活動があるので、子供から話を聞くのが楽しみ。マンネリになっている。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	26% (4件)	20% (3件)	54% (8件)	コロナ禍なので仕方がない。学校で交流しているから必要ない。コロナが落ち着いたら、又は長期休暇に交流できたらと思う。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	73% (11件)	20% (3件)	7% (1件)	変更時にも迅速に知らせて頂き、信頼が持てている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	80% (12件)	20% (3件)		職員が家庭や学校での様子について知ろうとする事で、支援を実感している。親よりも見てくれるところがあり相談が出来る。事業所を訪れる機会が少ない為特にない。迎えの際に細かく様子を伝えてもらっている。

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80% (12件)	20% (3件)		救われている。助けられている。親身に話を聞いてもらった。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	34% (5件)	46% (7件)	20% (3%)	日程が合わず参加できない。コロナ禍で難しいと思う。なかなか会えずに寂しい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	73% (11件)	27% (4件)		苦情の相談はどこにしたら良いか、毎月のお便りに載っているので困らない。特にトラブルは見受けられない。対応はしていると思う。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80% (12件)	20% (3件)		いつも連絡をもらっている。連絡帳の他、電話でも連絡をもらい助かっている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	87% (13件)	6% (1件)	7% (1件)	HPを見ていない。日々の活動の写真が沢山のお便りを楽しみにしている。
	14	個人情報に十分注意しているか	93% (14件)	7% (1件)		完璧。よく解らない。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	80% (12件)	20% (3件)		入り口に掲示してあるので、迎えの際に見ている。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	93% (14件)	7% (1件)		充分なくらい行われている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	93% (14件)	7% (1件)		行き渋りが見られることがあったが、対応や支援の工夫のおかげで楽しんで利用出来ている。毎月の活動を楽しみにしている。平日利用時間は短いので長期休みの利用を楽しみにしている。
	18	事業所の支援に満足しているか	93% (14件)	7% (1件)		成長に欠かせない事業所。迎えに行くと楽しかったと話している。丁寧な支援で助かっている。コロナ禍のなか良く対応して頂き感謝している。安心して預けられる。急な変更にも対応して頂き感謝。個々の活動にも満足。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。